

「第20回ひばりの里 Xmas 会」(市民プラザかぞ)にて公演(第98回)

12月にしては珍しく暖かいお天気に恵まれた23日(月)「NPO 法人ひばりの里ネットワーク」主催の「クリスマス会」に出演しました。

今回の「クリスマス会」は一昨年、昨年に引き続いて3回目の公演になります。Iさんは欠席で5名のメンバーでの公演となりました。

出演時間は15:00～15:15。



場所は「市民プラザかぞ」の3階多目的ホール、収容人数240席に約50名の観客で、「ひばりの里ネットワーク」関係者や施設を利用されている人またその家族の方たちでしょうか。

1時半からのクリスマス会で終わりに近い時間帯でもあり、帰られた方もあったのか、空席も目立ちましたが、熱心に手拍子などで楽しんで頂けたと思います。

県内唯一の福祉を学べる高校である「埼玉県立誠和福祉高校」のコーラスや毎年参加されている「フォークダンス」のグループ、そして常連の方の「マジック」もあり、我々の出番は、少し遅れて3時10分頃となりました。

広い舞台で照明も明るく、ピンマイクも使用でき、座長の声も良く聞こえます。

座長の「挨拶」に続き、「南京玉すだれ基本」を演じました。

皆さんにお願いした「掛け声」と「手拍子」も頂き、途中「戻らない!」「戻らない!」と引っかけたこともありましたが、最後の「しだれ柳」まで完成。





二つ目の出し物は「きよしのズンドコ節」いつもの通りCDに合わせ、これも無事に完了しました。

最後の演目は「麦畑」、ペアで息の合った踊りを演じ、最後の決めポーズ「ハート」も見事完成できました。



三つの出し物を15分で演じきるのは結構忙しく、少し延びてしまったかな？

今日は午前中に『パソコン同好会』があったり、所用で飛び回った人、俳句の会に参加してきた人など、ちょっとハードな一日だったかな？

今年最後の公演でしたが、この一年は例年に比べ多少公演回数は少なかったものの、いろいろな施設などから依頼を頂き、無事に公演を行い、皆さんに喜んで頂けたか思います。

帰りに夕日に浮かぶ「影富士」が良く見えました。来年も良いことがありますように・・・
皆さん、来年もよろしくお願ひ致します。

記： 加藤 治朗
写真： 中山 陽子